

正・大岡

年間保存

第128号

2019.8.1

**大岡地区公共交通推進住民協議会
講演会や先進地視察等具体的に活動**



浪人川の一斉清掃

6月16日(日)、日吉自治会では多勢の方が胴長を着用し、川の中に入り、1㎡の袋を川の中に下ろし『ユニック車5台、2tダンプ1台を使用』50袋にも及ぶ雑草を刈り取りました。

**8/3 大岡夏祭り、9/8 校区祭に参加を！
9/1 総合防災訓練も行われます**

「大岡地区のバス路線復活を期待して」

大岡地区公共交通推進住民協議会 令和も継続します」

大岡地区公共交通推進住民協議会 事務局 高橋達也

本協議会は昨年に引き続き二年目の大岡連合自治会の事業となります。本年度は沼津市の「民間まちづくりファンド」についての採択も受け、助成金をいただきます。

第一回は6月11日に早稲田大学の井原雄人准教授による講演会「地域公共交通の仕組みと住民主導型コミュニティ交通の作り方」を実施。

今後、今年は「路線」「運行主体」「経営方法」「資金獲得」「運行に適したバスの規格」など各論をそれぞれ議論していくことと思います。

7月18日には、地域住民による協議会の議論を経て、実際にコミュニティ交通の運行を実現させている川崎市宮前区に視察に行きました。大岡地区と似ている事例なのでたいへん勉強になりました。

また、特にご高齢の方々の行事に出席をさせていただき多くの皆様の意見を聞きとりさせていただくことも考えております。（これが一番大事！）それ以外にも自治会長さんな



高齢化、事故の現実、免許証返納、病院、買い物、地域の生活の足どう考える？



社協だより



中石田自治会 社会福祉講演会 地域の見守りのあり方考える

令和元年6月15日(土) 中石田公民館2階会議室で講演会が行なわれました。

参加人数・約62名（富士町自治会にもお声掛けしている）今回、第一回社会福祉講演会を開催したきっかけは、実際に大岡で孤独死が起きたからです。中石田自治会では、高齢者への見守りの取り組みが組織されていなかった事もあり、70歳以上の一人暮らしの方の調査「高齢者調査票」の作成を各組長に依頼し、年内にも組織づくりをしようというプロジェクトを立ち上げました。



①きせがわ地域包括支援センター 講演

『見守りで安心して暮らせる地域へ』
高崎センター長より、

地域の見守りをされる方へ
いつもと違う？

- ・新聞などがたまっている
- ・洗濯ものが何日も干したまま
- ・何度訪問しても応答がない
- ・ただならぬ怒鳴り声や悲鳴が聞こえる
- ・具合が悪そうに見える
- ・等々…と感じたら…

連絡いただきたい。

中石田も他の自治会と同じく高齢化率が高く、昨年のきせがわ地域包括支援センターへの中石田地区の相談件数は29件あったそうです。

②市社協から木瀬川の高齢者居場所づくりの「きせつ家」や、原地区の地域住民が高齢者宅のゴミ出しをチケット制で代行する制度について解説した。

中石田自治会では、防災担当者として福祉担当者の2系統による高齢者の安否確認制度があり、その一本化を目指している。新たな見守り制度の在り方を検討するため、今回の講演会が開かれました。

大岡コミ絵画教室

今回は沼津美術協会40周年記念展

に出席。会場はプラザヴェルデ市

民ギャラリー、5月13日(月)～19日(日)

大岡絵画教室の作品展の入賞者

★静岡新聞社・静岡放送賞

加藤三枝子さん(木瀬川)「夏晴の峰」

★優秀賞

岡田隆さん(下石田)「浜風」

★スポンサー賞

望月繁子さん(下石田)「芦川の春」

粉山初枝さん(中石田)「なつかしい春」



静岡放送賞



優秀賞

花の溢れる町並作り

環境美化部

6月8日(土)草取り及び土づくり

6月14日(金)花壇及び周辺に花の苗を植え付けました。

地区センターに来場される方、周辺の住民皆様の少しでも癒しになればと思い、心をこめて植え付けました。また水やり等、環境美化部員が管理してまいります。令和元年を迎え環境に対する意識が全国的に高まる中、今後環境美化部の役割が期待されます。

学校だより

運動会両校(大小・南小) 同時開催

◆大岡小学校(392名)

岡っ子よ！心を一つに全力全身

～どんなときもあきらめない～

◆大岡南小学校(499名)

みんなが主役で勝利をつかめ

～共に挑戦～

6月1日(土) 両小学校の運動会が

開催されました。天気にも恵まれ、

今まで練習してきた成果を十分に発

揮して頑張りました。

今年度、大岡小

は白組が、大岡南小

は赤組が優勝。保護

者の皆様、地域の皆

様の応援により両校

の運動会が無事盛大

に終了しました。



▲大小 ダンシングたまひれ 2019

南小 カモンバイビー！
みんなで笑顔のたねをまこう▶

大中1年生・夢合宿

令和元年5月8日(水)・9日(木)に大

岡中学1年生が桃沢野外活動セン

ターにて夢合宿を行いました。

大岡中学から桃沢野外センターま

でのおよそ9キロの道のりを歩いて

行くウォークラリーやクラス対抗

校歌・歌合戦 カレー作りなどを行

いました。

また高校1年生

になった大岡中学

の卒業生の先輩方

が勉強や部活など

中学校生活を送る

為の心構えなどの

アドバイスしてく

れました。



大中2年生・長野大岡合宿

令和元年5月28日(水)～5月30日(金)

2泊3日で大岡中学校2年生が長野

県旧大岡村に『絆合宿・長野交流教

室』に行ってきました。

長野大岡中学校の生徒達と交流会

をしました。

その他イワナ獲りや現地民泊体験

をし交流を深めたようです。

2月に行われ

る沼津大岡文化

祭で民泊体験を

させていただい

た方と再会でき

るの楽しみに

しているようで

す。



大中3年生・修学旅行

日程…令和元年 5月28日(水)～30日(金)

場所…京都、奈良法隆寺、東大寺、奈良公

園など、着物着用での名所めぐり

『大岡中三年生』

そつだ！京都、奈良に行こう！

『実際の歴史的建造物を見て感動したり、

新たな興味を抱いたり、さまざまな良い思

い出を持ち帰り、有意義な修学旅行になり

ました。』



防災コーナー

HUG訓練（避難所運営ゲーム）

6月16日、コミ防災部は女性部と共催で、自治会長はじめ防災関連の人たちを交えHUG訓練を実施した。ゲームですが、大岡バージョンに工夫して、より身近な事象と感じて進められるよう準備しました。グループで話し合い即決していく中で、やらなければならぬことを気付かされ、新たな視点が生まれ、避難所運営の実際の場合でも役立つものに、繰り返し実行することが大切だと思います。

家庭内DIG訓練

地域の避難所は、学校施設を使いますが、地域全員を収容することは不可能です。災害発生時、我が家に家族のスペースをどうしたら確保できるか？、

DIG（ディグ）は、参加者が地図を使って防災対策を書き込みながらワイワイと楽しく議論し、検討する訓練です。

期日：令和元年7月21日（日）

時間：9時30分～12時

場所：地区センター 2階 会議室

参加者：100名で実施しました。

Disaster（災害）、Imagination（想像力）、Game（ゲーム）の頭文字を取って命名されました。DIGという単語は「掘る」という意味を持つ英語の動詞でもあり、転じて、探求する、理解するといった意味をもっています。このことから、DIGという言葉には、「災害を理解する」「まちを探索する」「防災意識を掘り起こす」という意味も込められています。

お知らせ

（氏名・団体名称敬称略）

沼津市表彰 7月1日（月）

市制記念日にちなみ功労表彰

☆善行功労

▽吉田のみ子（中石田）

11年間にわたり毎朝、大岡小学校正門付近で登校児の交通安全指導。

「子供から元気をもらい、逆に感謝しており、元氣な限り継続したいとの事でした。」



▽脇田邦子（上石田）

40年間にわたる地域の環境美化に貢献。

1970年代後半頃には竹や葦の藪であった上石田運動広場の手入れを始め、現在まで草取りや水やり、花の植え付け等の手入れを行っており、訪れる方の目を楽しませています。



▲新聞紙の食器で保存食の試食



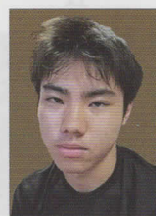
沼津市市民憲章推進協議会表彰

▽「いきいき花咲きクラブ」（日吉）

地域住民も多く参加して地域の環境美化活動に貢献

▽神部優希（大岡駅前町）

水路に落ちたおばあさんを水に浸かりながら救助した。



地域の環境美化に尽力、他の模範になったとして表彰

6月5日（水）沼津市環境美化推進大会で大岡地区から4個人が功労者、2団体が優良団体として表彰

▽田林 昭（中石田）

▽牧野 勉（中石田）

▽矢島利昭（日吉）

▽脇田邦子（上石田）

▽大岡駅前町子ども会（大岡駅前町）

▽下石田子ども会（下石田）



大岡駅前町子ども会

各地のまつり日程

大岡地域で行われる今年のまつり計画は次の通りです。できるだけ他所を巡って交流をされたいかがでしょう。

沼津町	8月17日（土）	自治会館
大岡団地	8月24日（土）	公会堂
下石田	9月22日（日）	公会堂
日吉	9月22日（日）～23日（月）	自治会館・日枝神社
木瀬川ふるさと祭り	9月28日（土）	八幡神社
中石田 神明神社祭典	10月12日（土）～13日（日）	神明神社
上石田 諏訪神社	10月12日（土）～13日（日）	諏訪神社祭典
第六天神社祭典	10月13日（日）	高田公会堂



連合自治会

発行／大岡コミュニティ推進委員会 編集／広報部

発行責任者／渡邊修司

問合せ／大岡地区センター・事務局 沼津市大岡2357-1 TEL 055-924-0299

発行部数／8,300部

大好き大岡 URL <http://www.e-ohoka.com/>